

## 第655回建設技術講習会の概要



### 「担い手三法の改正」！これからの発注者の仕事が変わる！！

○開催日：令和元年9月25日（水）～9月27日（金）

○開催場所：山形県山形市

○テーマ：公共工事の品質確保と入札契約の適正化

○主な講演内容

- ・発注者にとって重要な法律が改正！「担い手三法の改正」を国土交通本省の講師が解説！
- ・日々、進捗している「i-Construction」の最新の動向と取り組み事例を講演！
- ・「受注者から見た建設生産システムの課題」を建設業協会の講師が講演！

○現場研修

- ・チャレンジ型ICTを活用した「国道113号梨郷道路工事」
- ・高速道路を降りたらかつての城下町を感じる越屋根の駅舎とおもてなし「道の駅米沢」
- ・現代建築に歴史と伝統文化を取り入れた「山形総合文化芸術館新築工事」

○交流会（参加予定講師） ※今後予定が変更する場合があります

- ・国土交通省 和田講師、出口講師、廣瀬講師 ・（一社）全国建設業協会 牧角講師

全建発第 1 ～ 1 6 5 号  
平成元年 8 月 9 日

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会長 大石 久和 印省略

## 第 6 5 5 回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約 6 万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした一般社団法人です。

本講習会では、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、現場の生産性を高め、働き方改革を進めるための i-Construction の貫徹に向けた取り組み、AI やロボットなど新技術を活用した公共事業、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向と工事施工における合理化と安全対策など、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

このたびの第 6 5 5 回建設技術講習会では、公共工事の品質確保の取り組み、担い手 3 法を受けた主な取り組みと現状、品確法に基づく発注関係事務の適切な運用に向けた取り組み、技術提案・交渉方式や地域維持型契約方式など、多様な入札契約方式等の最新の取り組み、調査・設計・施工・維持管理段階における品質確保の取り組み及び民間資格の登録制度、i-Construction の貫徹に向けた取り組み、担い手の育成・確保に向けた取り組みについて学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会長 大石 久和  
印省略

## 第655回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

本協会では、令和元年9月25日（水）～27（金）、山形市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、公共工事の品質確保の取り組み、担い手3法を受けた主な取り組みと現状、品確法に基づく発注関係事務の適切な運用に向けた取り組み、技術提案・交渉方式や地域維持型契約方式など、多様な入札契約方式等の最新の取り組み、調査・設計・施工・維持管理段階における品質確保の取り組み及び民間資格の登録制度、i-Constructionの貫徹に向けた取り組み、担い手の育成・確保に向けた取り組みについて学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。

なお、本講習会は山形県・山形市の共催（予定）、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴講料：

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,400円	13,400円	13,400円	13,400円
山形県内の国・県に勤務	13,400円	2,000円	2,000円*2	—
山形県内の市町村に勤務	2,000円	0円	—	—
東北地区連合会管内の市町村に勤務*1	18,400円	2,000円	—	—
30歳未満	18,400円	2,000円	—	—
学生	0円	—	—	—

\*1 政令市職員は除く、\*2 特別会員は開催県内勤務または在住の者

※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

※聴講のみの参加は可能です。 ※昼食の斡旋はありません。

※割引価格（2,000円）で参加の場合、取り消しはできません。

※平成30年度より「地区連割」を実施しています。

③現場研修料：6,900円〔うち昼食代1,200円〕 ※現場研修のみの参加はできません。

④申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。  
※会場でのお支払い等のご遠慮願います。

⑤申込書送付先：（一社）全日本建設技術協会 事業課 Mail: [kensyu@zenken.com](mailto:kensyu@zenken.com)  
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル7F  
TEL：03-3585-4546 FAX：03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142  
口座名義：シャ) ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ  
※必ず、お振込人名義（協会名）の前に、開催回数「655」をつけ加えて下さい。  
※振込手数料はご負担願います。

⑦申込締切日：令和元年9月6日（金）必着（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

①	令和元年9月13日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
②	令和元年9月20日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
	上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。  
※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

本講習会は「全建CPD（継続教育）制度」及び「CPDS（未定）」の認定講習会です。

【聴講/現場】全建：8単位/3単位、CPDS：未定

講習会情報については全建ホームページもご覧下さい。 <http://www.zenken.com/>

## 第655回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）日程

### ～品確法に基づく発注関係事務の適切な運用に向けた取り組みと 多様な発注方式の活用等の最新の取り組みについて学ぶ～

- ・公共工事の品質確保の取り組み
- ・担い手3法を受けた主な取り組みと現状
- ・品確法に基づく発注関係事務の適切な運用に向けた取り組み
- ・技術提案・交渉方式や地域維持型契約方式など、多様な入札契約方式等の最新の取り組み
- ・調査・設計・施工・維持管理段階における品質確保の取り組み及び民間資格の登録制度
- ・i-Constructionの貫徹に向けた取り組み
- ・担い手の育成・確保に向けた取り組み

会場 …… ヤマコーホール（サンライズホール）

〒990-0039 山形市香澄町3-2-1 山交ビル7F ☎023-632-1324(代)

(1日目) 開場11:40	令和元年9月25日(水)	(敬称略)
12:40 } あいさつ 13:00	山形県知事 山形市長 (一社)全日本建設技術協会 常務理事	吉村 美栄子 佐藤 孝弘 西成 秀幸
13:00 } 公共事業の品質確保の取り組みについて 14:00 ~新・担い手三法の改正～	国土交通省大臣官房技術調査課 建設技術調整室 室長	和田 卓
14:10 } 公共工事における多様な入札契約方式について 15:10	国土交通省大臣官房技術調査課 建設技術調整室 課長補佐	出口 桂輔
15:20 } 【地域事業の紹介①】 道の駅米沢について 15:50 ~地方創生拠点、防災機能の強化～	道の駅米沢 駅長	坂川 好則
15:50 } 【地域事業の紹介②】 山形県総合文化芸術館新築工事について 16:20	山形県県土整備部建築住宅課営繕室 建築技術主査	井上 健
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 ＜希望者のみ＞ (17:30～19:00(予定))		
ホテルメトロポリタン山形 4階「霞城B」 ☎023-628-1111		
(2日目) 開場 9:00	9月26日(木)	(敬称略)
9:40 } 公共調達の今後のあり方について 10:40	日本大学危機管理学部危機管理学科 教授	木下 誠也
10:50 } i-Constructionの貫徹に向けた取り組みについて 11:50	国土交通省大臣官房技術調査課 建設生産性向上推進官	廣瀬 健二郎
13:00 } 監督・検査の現状と新たな品質確保の取り組みについ 14:00 て	国土交通省大臣官房技術調査課 工事監視官	佐藤 重孝
14:10 } BIM/CIMの展開について 15:10	国土交通省大臣官房技術調査課 建設システム管理企画室 課長補佐	那須 大輔
15:20 } 受注者から見た建設生産システムの課題について 16:20	(一社)全国建設業協会 技術顧問	牧角 修
16:20 } 閉会のあいさつ	山形県建設技術協会長 (山形県県土整備部整備推進監兼次長)	早坂 浩也
(3日目) 集合 8:00～	9月27日(金) 【現場研修】	

JR山形駅西口 霞城セントラルビル前 (8:30) 出発

→ 国道113号梨郷道路工事 (下車説明) → 道の駅米沢 (下車説明) → 昼食 (米沢市内)  
→ 山形総合文化芸術館新築工事 (下車説明) → JR山形駅 (15:30) 着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。  
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD(継続教育)制度・CPDS(予定)認定プログラム 【聴講/現場】全建：8単位/3単位、CPDS：(未定)

## 第655回建設技術講習会 現場研修事業の概要

### 1. 国道113号線<sup>りんごう</sup>梨郷道路工事 ..... 長井市大字今泉～南陽市大字竹原

- ・梨郷道路は、地域高規格道路「新潟山形南部連絡道路（延長約80km）」の一部を構成する自動車専用道路（直轄施工）。
- ・山形県長井市今泉を起点とし同県南陽市竹原に至る延長7.2kmについて、国道113号の適正な交通分担及び物流機能強化、高次医療施設へのアクセス性向上等を目的として整備。
- ・さらに、長井市内の渋滞緩和や交通事故削減を図るとともに、東北中央自動車道と一体となって、地域間交流の促進や置賜地方の活性化等の効果が期待。
- ・平成20年度に事業着手し、令和元年度は、調査設計、用地補償、改良工事、橋梁工事を推進。



### 2. 道の駅米沢 ..... 米沢市川井大字川井

- ・東北中央自動車道の福島JCTから米沢北IC間は国土交通省の新直轄方式で整備された無料区間。
- ・県では、この間の整備に合わせ、地域活性化(追加)IC(米沢中央IC)を整備。
- ・無料区間にはSA、PAは設置されないため、その代替施設として、休憩機能、道路情報発信機能・地域連携機能を備えた「道の駅米沢」を米沢中央IC近傍に設置。
- ・「地域外から活力を呼ぶゲートウェイ型道の駅」として国土交通省の重点道の駅の指定を受け、観光案内施設の充実等が図られ、平成30年4月20日に開業。開業1年間で約170万人の来場者数を記録。



### 3. 山形県総合文化芸術館新築工事 ..... 山形市双葉町

- ・JR山形駅西口に直結し「『心豊かで幸せな山形生活』の発信」を基本方針とした拠点施設の整備事業（2019年度オープン予定）。
- ・施設の柱となる2,001席の客席を有するホールは、山形の文化を育む「文化・芸術の拠点」となる施設として計画。
- ・創造育成部門として大小6室の練習室、山形発信機能として県産品ショップやレストラン、イベント広場などを併設。
- ・省エネルギーへの対応・再生可能エネルギーの活用として、地域熱供給事業による熱源活用の他、舞台上部外壁に太陽光発電パネルを設置。
- ・災害時の防災拠点施設として、防災備蓄倉庫の他、イベント広場兼用の防災広場も併設。
- ・館内各所に県産品・県産技術を積極的に活用し、施設全体で山形県の「強み・特色・魅力」を発信。



## 第655回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊斡旋：宿泊希望者には山形市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

なお、宿泊代金につきましては、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局にお申し込み下さい。

問い合わせ先：名鉄観光サービス(株) 新宿支店 TEL:03-3343-0631 FAX:03-3348-2934

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-19-8 (新東京ビル6階) 「全建担当デスク」迄  
申込締切後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消しについて

宿泊日の前日から起算してさかのぼって		当日 (宿泊開始前)	宿泊開始後及び 無連絡不泊
4日前まで	3～1日前 (前日)		
無料	宿泊代金の20%	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。  
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

### 斡旋する宿舎名、宿泊料

令和元年9月24日(火)、25日(水)、26日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	宿泊人数	宿泊代金
山形国際ホテル 山形市香澄町3-4-5 TEL023-633-1313	シングル	40名	8,640円

※禁煙・喫煙の希望を承ります。空室状況により消臭対応となる場合がございます。予めご了承下さい。

※宿舎が決定次第、西鉄旅行(株)より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は「宿泊案内」をご覧ください。

### 案内図



# 第655回建設技術講習会に参加の皆様へ！

## 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します



(一社)全日本建設技術協会では、技術者の連携・交流を図るため「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施しています。これは、全国から本会講習会にご参加いただく方々の情報交換・意見交換や交流の場として活用し、また講演いただく講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流をはかる場としています。ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

**日時**：令和元年9月25日(水) 17:30～19:00(予定)  
(第655回建設技術講習会 1日目講義終了後)

**場所**：ホテルメトロポリタン山形 4階「霞城B」

**会費**：2,000円(講習会受付時に徴収)

- ※参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。
- ※この交流会は会費制です。
- ※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
- ※立食パーティ形式でご当地グルメ等を用意しています。
- ※開催場所・時間等が変更になる場合があります。その際は講習会場にてご案内いたします。
- ※服装については特に問いません。



### 【交流会・意見交換会に参加予定の講師】

- ・ 国土交通省大臣官房技術調査課建設技術調整室 室長 和田 卓 講師
- ・ 国土交通省大臣官房技術調査課建設技術調整室 課長補佐 出口 桂輔 講師
- ・ 国土交通省大臣官房技術調査課 工事監視官 佐藤 重孝 講師
- ・ (一社)全国建設業協会 技術顧問 牧角 修 講師

※講師の都合により変更になる場合があります。



1. 講習会の参加者同士の交流促進をはかる
  - ①参加者の知見と人脈を広める(名刺交換)
  - ②意見交換・情報交換
2. 参加者と講師との交流・懇談
  - ①講師との交流
  - ②質疑応答など
3. 地元協会による催し(予定)
 

※都合により内容が変更になる場合があります。

<問合せ>



(一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当  
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

一般社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名  
 (特別・賛助会員名、会社名)

第655回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）申込書

<個人情報の取扱いについて>  
 申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別			現場研修	交流会	宿泊申込		
(フリガナ) 氏名 (女性は番号に○をつけて下さい)	年齢		(非 会 員 一 般 )	会 員	正会員 30 歳 未 満			予約日に○を 記入して下さい		
							9月 24日	25日	26日	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
<b>聴講料</b> ※一般/会員の確認をします。申込み区分を間違えないようにして下さい。 一般(非会員) 名×18,400円＝ 円 会員(正会員・特別会員・賛助会員) 名×13,400円＝ 円 正会員(30歳未満、地元及び地区連管内の市町村) 名×2,000円＝ 円 ※正会員(30歳未満)とは、全国の30歳未満の「正会員」 ※正会員(地元及び地区連管内の市町村)とは、開催県内に勤務する「正会員・特別会員」 及び開催地区連合会管内の市町村(政令市除く)に勤務する「正会員」(賛助会員除く)						現場研修 の昼食は 不要の申し 出はできま せん※	宿泊代金は、 ホテルチェックイン 時に全額お支払 ください。 禁煙・喫煙の希望 がある場合には、 “○禁”、“○喫”の ように記入してくだ さい。			
<b>現場研修料</b> 名×6,900円＝ 円 計 円										

↓全建に振込

【お申込み時の注意について】

正会員(30歳未満)でお申込みの方は必ず年齢をご記入ください。

【お申込みについて】

必要事項を記入し、申込金[銀行振込の(写)]を添えて期限までにメール又は郵送にてお申込み下さい。

【変更・取り消し・追加方法について】

電話での受付はいたしません。また、割引価格(2,000円)で参加の場合、キャンセルはできません。

本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、メール又はFAXをお送り下さい。  
 取り消しをする際には開催案内に記載しているキャンセル料がかかります。

【聴講時の昼食について】

昼食の斡旋はありません。

【現場研修時の昼食について】

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。